

第4編 基幹プロジェクト ■ ■ ■ ■

- 第1章 九州新幹線広域活用プロジェクト
- 第2章 県北の都づくりプロジェクト
- 第3章 玉名ブランド推進プロジェクト
- 第4章 文教の都づくりプロジェクト
- 第5章 「環境の先進地、環境立都 玉名」づくりプロジェクト
- 第6章 人にやさしいまちづくりプロジェクト
- 第7章 協働のまちづくりプロジェクト



小天小学校 5年 野尻 尚志くん

■ 基幹プロジェクトとは

玉名市の将来像である「人と自然がひびきあう 県北の都 玉名」を実現するため、本構想の分野ごとに分類した6つの基本目標と33の主要施策を積極的に推進します。その中でも重点課題、緊急課題である施策を、7つのプロジェクトに分類しその推進のため全力で取り組みます。

1. 九州新幹線広域活用プロジェクト

広域的な観光振興や商工業の活性化など、新市の産業経済の発展と、生活利便性の向上を目指し、県北の玄関口となる九州新幹線新玉名駅（仮称）などの交通結節点へのアクセス道整備など交通網の整備を進めるとともに、新幹線の開業に伴って30分圏内となる福岡都市圏などとの経済交流をより活発化するため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 交流拠点づくり
 - ・ 新駅周辺整備構想の推進
 - ・ 定住化構想の推進
 - ・ 新駅へのアクセス道の整備促進
- (2) 観光拠点づくり
 - ・ 魅力ある観光地の整備
 - ・ 広域観光ルートの開発



九州新幹線つばめ号



2. 県北の都づくりプロジェクト

新生玉名の速やかな一体性を促進するとともに、情緒豊かで誰もが住みたい、住み続けたいと思うまちづくりを推進するため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 新庁舎建設の推進
- (2) 「15分構想」の推進
- (3) 「美しい景観都市 玉名」づくりの推進



立願寺・横町線

3. 玉名ブランド推進プロジェクト

本市の豊かな農産物などのブランド化を推進し、県北の中心都市にふさわしい活力に満ちた都市づくりを実現するため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 農産物や地元産品などのブランド化の推進
- (2) 「音楽の都 玉名」の推進



地域農産物

4. 文教の都づくりプロジェクト

一人一人がお互いを尊重し、学校と家庭・地域社会との連携のもと、人間性豊かな人材の育成を図るため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 学校教育の充実
- (2) 玉名市家庭教育憲章の推進



5. 「環境の先進地、環境立都 玉名」づくりプロジェクト

かけがえのない豊かな自然を市民の財産として後世に引き継ぐとともに、自然の恵みを活かした郷土づくりを目指し、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 有明海、小岱山、菊池川の自然を活かしたまちづくり
- (2) 環境保全活動への「参加者3倍増計画」の推進
- (3) 地球温暖化対策の推進



ハゼ並木



6. 人にやさしいまちづくりプロジェクト

少子・高齢社会に対応し、全ての人が利用しやすい施設やシステムづくりを進めて、医療や福祉の充実した誰もが安心して暮らせる快適なまちを築くため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) ユニバーサルデザインを活かしたまちづくりの推進
- (2) 子育て支援体制の充実
- (3) 「みんなが元気、健康都市 玉名」づくりの推進



玉名市福祉センター

7. 協働のまちづくりプロジェクト

行政も市民も、市の財政や行政運営にも限界があることを認識し、お互いの協力関係（パートナーシップ）をはぐくみながら、これからの社会にふさわしい市民参加の協働のまちづくりを推進するため、次の施策を重点的に進めます。

- (1) 玉名21の星事業の推進
- (2) 行政改革の推進



21の星事業(築山校区)